

2026年度 埼玉県U12秋季バスケットボールリーグ支部大会 実施要項

- 1 趣旨 埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリ登録チームが所属している支部において、試合を通して親睦を深め合い、心身の育成及びバスケットボール技術の向上を図ると共に、競技の普及・発展・振興に努める。
- 参加チームはインテグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）に則り「クリーンバスケット」「クリーン・ザ・ゲーム」の取り組みに向けて暴言等は慎み、ゲームを尊重する精神（リスペクト・フォー・ザ・ゲーム）を持ち、試合に臨むこと。
- 2 主催 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会
- 3 主管 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会 U12カテゴリ一部会
- 4 協賛 各支部にて協賛企業を募集予定
- 5 期日 2026年 7月11日(土) ~ 2026年10月12日(祝月)
- 6 会場 U12カテゴリ一部会各支部内小学校会場及び公共体育館
- 7 参加費 1チーム 7000円
- 8 参加資格 ①2026年度において、公益財団法人日本バスケットボール協会(以下「JBA」という。)に登録されたチームであること。
※登録期限:2026年 5月31日(日) ※「登録済」とはJBAに納付完了していること。
- ②2026年度において、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録済のプレーヤーであること。
※登録期限:2026年 7月 5日(日) ※「登録済」とはJBAに納付完了していること。
- ※スコアシートの選手氏名欄は、大会エントリー15名を超える場合、選手氏名欄を全て記載すること。
大会エントリー15名未満の場合でも同様にして下さい。(8~9名ルール確認のため)
- ③競技者は、2026年 4月 2日時点で小学生であること。
- ④JBA公認E級コーチ以上の資格を保持していること(チーム1名以上) ※ヘッドコーチは必ずベンチに居ること。
※スコアシートのコーチ欄に、ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの氏名を必ず記載すること。
- ※参加資格①②③④に違反が確認された場合は、その試合を没収試合とする。
- ⑤JBA公認審判員E級以上を帯同することとするが、可能な限りD級以上を推奨する。
- 9 チーム構成 ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ1名以上2名以内、チームスタッフ1名(JBAコーチ資格保持者、JBAチームスタッフ登録者、小学生不可)
- 選手10名以上15名以内の合計19名以内とする。ただし、JBA登録競技者が8名または9名のチームは、その人数による構成を可とする。
- JBA登録競技者が10名以上のチームは、10名未満の人数で大会に参加することはできない。
- JBA登録競技者数が大会エントリー数(15名)を超えるチームは、大会エントリー数の上限(15名)に満たない人数のプレーヤーで大会にエントリーすることはできない。
- 10 大会方式 予選はリーグ戦、順位決定戦はトーナメント戦とする。 ※埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリ一部会各支部が定めるものとする。
- 11 申込期間 2026年 5月24日(日) ~ 2026年 6月 6日(土)
- 12 競技規則 2026 バスケットボール競技規則 ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点に準じる。
- ①10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会エントリーしたチームが、大会当日に大会エントリー数に満たない人数しか試合に出場できない場合、ゲーム不成立となり没収とする。(スコアは20-0)
- ②第20条 ゲームの没収 20-2-3 については、適用しない。
- ③予選リーグ及び決勝(順位別)リーグ(トーナメント)において、4Q終了時同点の場合は延長戦を行う。延長戦は必要な回数を実施する。ただし、第2延長以降は2点先取した時点で終了とする。以下、記載の通りに運用すること。
- (1) 第1延長は、3分間行う。終了時同点の時は、第2延長を行う。
- (2) 第2延長は、3分間行う。その時間内で、どちらかのチームが2点先取(2点差ではない)した時点で終了となる。
- (3) 第2延長が終了した時点で、得点差があれば、試合終了となる。(第2延長:1-0)
- (4) 第2延長が終了した時点で、同点の場合(第2延長:0-0又は1-1)は、第3延長となる。
- (5) 第3延長以降は、通算での2点先取となる。(第2延長:1-1の場合、1点先取で終了。)
- ④リーグ戦における順位決定方法
- (1)各ゲームに勝ったチームに勝ち点2、各ゲームに負けたチームに勝ち点1、各ゲームの没収によって負けたチームに勝ち点0

(2)勝ち点が同一のチームの順位決定戦方法は、次の順で決定する。

ア)当該対象チームでの勝利数が上位のチーム。

イ)当該対象チームでの対戦成績が上位のチーム。

ウ)上記 イ)で順位が決定できない場合は、当該対象チームでの対戦におけるゴールアベレージ(総得点÷総失点)の大なるチームが上位。

エ)上記 ウ)で順位が決定できない場合は、当該対象チームでの対戦における得失点差(総得点－総失点)の大なるチームが上位。

オ)上記 エ)で順位が決定できない場合は、チーム責任者による抽選で決定。

⑤JBA参考資料 マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。マンツーマンコミッショナーは1試合あたり1名または2名を配置する。

⑥ユニフォームは、「JBAユニフォーム規則」に準じるが、その一部を緩和する。

U12競技部会より、「2026年度 埼玉県U12カテゴリー各大会ユニフォーム規定について」を通知。

各チームは淡色・濃色の各ユニフォームを用意し、淡濃同番号とする。

13 その他 別添U12大会実施における基本規定事項を確認すること。

2026年度 埼玉県U12バスケットボール大会兼 埼玉県県民総合スポーツ大会実施要項

- 埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリー所属チームが、県内各支部大会を勝ち抜いたチーム一同に会して、試合を通じて親睦を深め合い、選手の心身の育成及び技術の向上を図ると共に、バスケットボール競技の普及・発展・振興に努める。
- 1 趣 旨 参加チームはインテグリティの精神(誠実さ、真摯さ、高潔さ)に則り「クリーンバスケット」「クリーン・ザ・ゲーム」の取り組みに向けて暴言等は慎み、ゲームを尊重する精神(リスペクト・フォー・ザ・ゲーム)を持ち、試合に臨むこと。
- 2 主 催 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会
- 3 主 管 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会 U12カテゴリー部会
- 4 後 援 本庄市教育委員会
- 5 協 賛 株式会社モルテン 株式会社SHOOTING STARS 株式会社大阪フォトサービス (株)プロフォートサニー
- 6 期 日 2026年 11月 1日(日) 11月 3日(祝火) 11月 8日(日)
- 7 会 場 11月 1日(日) 男子会場 本庄総合公園体育館 (カミケンシルクドーム) 〒367-0031 埼玉県本庄市北堀433
11月 1日(日) 女子会場 行田市総合体育館 (グリーンアリーナ) 〒361-0031 埼玉県行田市和田1242
11月 3日(祝火) 男女会場 行田市総合体育館 (グリーンアリーナ) 〒361-0031 埼玉県行田市和田1242
11月 8日(日) 男女会場 春日部市立庄和体育館 〒344-0117 埼玉県春日部市金崎616
- 8 参加費 1チーム 15000円
- 9 参加資格 ①2026年度において、公益財団法人日本バスケットボール協会(以下「JBA」という。)に登録されたチームであること。
※登録期限:2026年 5月31日(日) ※「登録済」とはJBAに納付完了していること。
②2026年度において、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録済のプレーヤーであること。
※登録期限:2026年 7月 5日(日) ※「登録済」とはJBAに納付完了していること。
※スコアシートの選手氏名欄は、大会エントリー15名を超える場合、選手氏名欄を全て記載すること。
大会エントリー15名未満の場合でも同様にしてください。(8~9名ルール確認のため)
③競技者は、2026年 4月 2日時点で小学生であること。
④JBA公認E級コーチ以上の資格を保持していること(チーム1名以上) ※ヘッドコーチは必ずベンチに居ること。
※スコアシートのコーチ欄に、ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの氏名を必ず記載すること。
⑤上記①②③④に違反が確認された場合は、その試合を没収試合とする。
⑥円滑にTOを行うために、チームで4名以上の「TO基礎講習(e-ラーニング)」の受講および受講内容を指導者がチーム内に周知していること。
また、TOサポーターとしてTO席後方に立つ大人2名(うち1名は指導者が望ましい)は「TO基礎講習(e-ラーニング)」を受講していること。
- 10 参加チーム 男子:32チーム 女子:32チーム
- 11 チーム構成 ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ1名以上2名以内、チームスタッフ1名(JBAコーチ資格保持者、JBAチームスタッフ登録者、小学生不可)
選手10名以上15名以内の合計19名以内とする。ただし、JBA登録競技者が8名または9名のチームは、その人数による構成を可とする。
JBA登録競技者が10名以上のチームは、10名未満の人数で大会に参加することはできない。JBA登録競技者数が大会エントリー数(15名)を超えるチームは、大会エントリー数の上限(15名)に満たない人数のプレーヤーで大会にエントリーすることはできない。
※大会期間中における、エントリー変更については、該当試合の1時間前迄に、U12競技担当まで報告願います。
- 12 大会方式 県内各支部男女代表32チームによる、トーナメント戦を行う。
- 13 競技規則 2026 バスケットボール競技規則 ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点に準じるが、今大会は3ポイントルールを採用する。
①10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会エントリーしたチームが、大会当日に大会エントリー数に満たない人数しか試合に出場できない場合、ゲーム不成立となり没収とする。(スコアは20-0)
②第20条 ゲームの没収 20-2-3 については、適用しない。
③4Q終了時同点の場合は、延長戦を行う。延長戦は必要な回数を実施するが、第2延長以降は2点先取した時点で終了とする。
以下、記載の通りに運用すること。
(1) 第1延長は、3分間行う。終了時同点の時は、第2延長を行う。
(2) 第2延長は、3分間行う。その時間内で、どちらかのチームが2点先取(2点差ではない)した時点で終了となる。
(3) 第2延長が終了した時点で、得点差があれば、試合終了となる。(第2延長:1-0)
(4) 第2延長が終了した時点で、同点の場合(第2延長:0-0又は1-1)は、第3延長となる。
(5) 第3延長以降は、通算での2点先取となる。(第2延長:1-1の場合、1点先取で終了。)

④JBA参考資料 マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。マンツーマンコミッショナーは1試合あたり1名または2名を配置する。

⑤ユニフォームは、「JBAユニフォーム規則」に準じるが、その一部を緩和する。

U12競技部会より、「2026年度 埼玉県U12カテゴリー各大会ユニフォーム規定について」を通知。

各チームは淡色・濃色の各ユニフォームを用意し、淡濃同番号とする。

- 14 式典 開会宣言を大会初日、各会場にて行う。閉会式は大会最終日、表彰が行われる会場にて行う。
- 15 表彰 優勝チームには、賞状・優勝カップ・記念ボールを授与する。準優勝チームから第5位チームには、賞状及びトロフィーを授与する。上位16チームには、賞状・盾を授与する。参加チームには、大会記念ペナントを授与する。
- 16 代表者会議 2026年10月17日(土) 19:00～ **会場調整中** 参加者 チーム代表者1名(予定)
- 組み合わせは、代表者会議にて組み合わせ抽選を実施する。抽選順は男子からとし、以下の順番で行う。
※抽選の順番については、TeamJBA大会申込順とする。
- 各支部推薦第1位チームをSシードとして抽選を行う。
- 各支部推薦第2位チームをAシードとして抽選を行う。
- 各支部推薦第3位チームをBシードとして抽選を行う。
- 各支部推薦第4位チームをCシードとして抽選を行う。
- その他、各支部推薦第5位チーム以降については順に、フリー抽選を行う。
- 17 その他 別添U12大会実施における基本規定事項を確認すること。

2026年度 埼玉県U10バスケットボール大会 実施要項

バスケットボールを通じて、小学4年生以下の児童の体力作りを目指すと共に、選手を支える人々が競技の楽しさを理解し、その普及・発展・振興を願う。

- 1 趣旨
バスケットボールに対する興味と関心を高め、競技に夢中になって取り組めるようにする。
参加チームはインテグリティの精神(誠実さ、真摯さ、高潔さ)に則り、「クリーンバスケット」「クリーン・ザ・ゲーム」の取り組みに向けて暴言等は慎み、ゲームを尊重する精神(リスペクト・フォー・ザ・ゲーム)を持ち、試合に臨むこと。
- 2 主催 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会
- 3 主管 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリー部会
- 4 協賛 株式会社大阪フォトサービス(予定)
- 5 期日 2026年10月24日(土)～ 2026年12月 6日(日)
- 6 会場 U12カテゴリー各支部小学校会場及び公共体育館
- 7 参加費 1チーム 3000円
- 8 参加資格 ①公益財団法人日本バスケットボール協会(以下「JBA」)U12カテゴリーにチーム登録していること。
登録期限:2026年 8月31日(月)
②JBA公認E級コーチ以上の資格を保持していること(チーム1名以上)
※スコアシートのコーチ欄に、ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの氏名を必ず記載すること。
※ヘッドコーチは必ずベンチに居ること。
③バスケットボールの普及を目的とした大会としているので、選手のJBA個人登録の有無は問わない。
④2026年4月2日現在、小学4年生以下であること。
⑤JBA公認審判員(E級以上)を帯同すること。※新規資格取得から、1年以上の実技経験者が望ましい。
- 9 チーム構成 ①小学1～4年生以下で構成された、8名～15名以内のチーム。
②男女単独チームとする。
③大会申込期日までに人数が不足する場合は、合同チームを構成することができる。
※男子合同チーム、女子合同チーム、男女混合チーム
④1チームが16名以上になる場合は原則、2チーム以上に分けること。
⑤ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ1名以上2名以内、チームスタッフ1名 (JBAチームスタッフに登録されている者、小学生不可)
- 10 大会方式 リーグ戦にて実施(別途U8試合を実施。) ※参加プレイヤーによるフリースロー大会を実施。
- 11 申込期間 2026年 9月 7日(日)～ 2026年 9月19日(土)
- 12 競技規則 2026 バスケットボール競技規則 ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点に準じるが、その一部を緩和する。

- ①試合時間等の一部を緩和する。
- ②24秒ルール及び3秒ルールは適用しない。
- ③延長戦は行わない。
- ④審判は大会の趣旨を理解して、寛容なジャッジに努める。
- ⑤リバーシブルユニフォームの着用を認める。

15 その他 別添U12大会実施における基本規定事項を確認すること。

2026年度マクドナルド 埼玉県U12冬季バスケットボールリーグ大会 選手権大会の部・交流大会の部 実施要項

- 埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリー所属チームが、一同に会して親睦を深め合い、心身の育成及びバスケットボールの技術向上を図ると共に、競技の普及・発展・振興に努める。
- 1 趣 旨 参加チームはインテグリティの精神(誠実さ、真摯さ、高潔さ)に則り「クリーンバスケット」「クリーン・ザ・ゲーム」の取り組みに向けて暴言等は慎み、ゲームを尊重する精神(リスペクト・フォー・ザ・ゲーム)を持ち、試合に臨むこと。
- 2 主 催 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会
- 3 主 管 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会 U12カテゴリー部会
- 4 協 賛 株式会社モルテン(予定) 株式会社大阪フォトサービス(予定) 株式会社SHOOTING STARS
- 5 期 日 選手権大会の部 2027年 1月 9日(土)～ 2027年 1月24日(日)
交流大会の部 2026年12月19日(土)～ 2027年 1月24日(日)
- 6 会 場 U12カテゴリー各支部小学校会場及び公共体育館
- 7 参加費 1チーム 5000円
- 8 参加資格 ①2026年度において、公益財団法人日本バスケットボール協会(以下「JBA」という。)に登録されたチームであること。
※登録期限:2026年 8月31日(月) ※「登録済」とはJBAに納付完了していること。
②2026年度において、JBAに登録済のプレーヤーであること。
登録期限:2026年10月31日(土) ※「登録済」とはJBAに納付完了していること。 ※
※スコアシートの選手氏名欄は、大会エントリー15名を超える場合、選手氏名欄を全て記載すること。
大会エントリー15名未満の場合でも同様にして下さい。(8～9名ルール確認のため)
③JBA公認E級コーチ以上の資格を保持していること(チーム1名以上) ※ヘッドコーチは必ずベンチに居ること。
※スコアシートのコーチ欄に、ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの氏名を必ず記載すること。
④競技者は、2026年 4月 2日時点で小学生であること。
※参加資格に①②③④に違反が確認された場合は、その試合を没収試合とする。
⑤選手権大会の部にエントリーのチームは、JBA公認審判員(D級以上)を帯同すること。
交流大会の部にエントリーのチームは、JBA公認審判員(E級以上)を帯同すること。
選手権大会の部、2次リーグからU12審判部会より、チーム帯同審判及び派遣審判の対応について通知があります。
- 9 チーム構成 ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ1名以上2名以内、チームスタッフ1名(JBAコーチ資格保持者、JBAチームスタッフ登録者、小学生不可)
選手10名以上15名以内の合計19名以内とする。ただし、JBA登録競技者が8名または9名のチームは、その人数による構成を可とする。JBA登録競技者が10名以上のチームは、10名未満の人数で大会に参加することはできない。
JBA登録競技者数が大会エントリー数(15名)を超えるチームは、大会エントリー数の上限(15名)に満たない人数のプレーヤーで大会にエントリーすることはできない。
- 10 大会方式 1回戦はリーグ戦、2回戦以降はトーナメント戦とする。 ※交流大会の部においては、予選を各支部にて行う。
※埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリー部会が定めるものとする
- 11 申込期間 2026年10月18日(日)～ 2026年11月 1日(日)
※大会エントリーについて
選手権大会の部：埼玉県U12バスケットボール大会に出場したチーム及び選手権大会に参加を希望するチーム。
交流大会の部：埼玉県U12バスケットボール秋季リーグ支部大会に出場したチーム及び参加を希望するチーム。
- 12 競技規則 2026バスケットボール競技規則 ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点に準じる。
①10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会エントリーしたチームが、大会当日に大会エントリー数に満たない人数しか試合に出場できない場合、ゲーム不成立となり没収とする。(スコアは20-0)
②第20条 ゲームの没収 20-2-3 については、適用しない。
③予選リーグ及び決勝(順位別)リーグ(トーナメント)において、4Q終了時同点の場合は延長戦を行う。
延長戦は必要な回数を実施する。ただし、第2延長以降は2点先取した時点で終了とする。以下、記載の通りに運用すること。
(1) 第1延長は、3分間行う。終了時同点の時は、第2延長を行う。
(2) 第2延長は、3分間行う。その時間内で、どちらかのチームが2点先取(2点差ではない)した時点で終了となる。
(3) 第2延長が終了した時点で、得点差があれば、試合終了となる。(第2延長:1-0)
(4) 第2延長が終了した時点で、同点の場合(第2延長:0-0又は1-1)は、第3延長となる。

(5) 第3延長以降は、通算での2点先取となる。(第2延長:1-1の場合、1点先取で終了。)

④リーグ戦における順位決定方法

(1)各ゲームに勝ったチームに勝ち点2、各ゲームに負けたチームに勝ち点1、各ゲームの没収によって負けたチームに勝ち点0

(2)勝ち点が同一のチームの順位決定方法は、次の順で決定する。

ア)当該対象チームでの勝利数が上位のチーム。

イ)当該対象チームでの対戦成績が上位のチーム。

ウ)上記 イ)で順位が決定できない場合は、当該対象チームでの対戦におけるゴールアベレージ(総得点÷総失点)の大なるチームが上位。

エ)上記 ウ)で順位が決定できない場合は、当該対象チームでの対戦における得失点差(総得点-総失点)の大なるチームが上位。

オ)上記 エ)で順位が決定できない場合は、チーム責任者による抽選で決定。

⑤JBA参考資料 マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。マンツーマンコミッショナーは1試合あたり1名または2名を配置する。

⑥ユニフォームは、「JBAユニフォーム規則」に準じるが、その一部を緩和する。

U12競技部会より、「2026年度 埼玉県U12カテゴリー各大会ユニフォーム規定について」を通知。

各チームは淡色・濃色の各ユニフォームを用意し、淡濃同番号とする。

13 表 彰 選手権大会の部

優勝・準優勝・第3位のチームには、賞状とトロフィー及び記念メダルを授与する。第4位のチームには、賞状とトロフィーを授与する。

交流大会の部

優勝・準優勝のチームには、賞状とトロフィー及び記念メダルを授与する。第3位のチームには、賞状とトロフィーを授与する。

14 その他 別添U12大会実施における基本規定事項を確認すること。

2026年度 埼玉県U11新人バスケットボールリーグ支部大会 実施要項

- 1 趣 旨 埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリー登録チームが所属している支部において、試合を通して親睦を深め合い、心身の育成及びバスケットボール技術の向上を図ると共に、競技の普及・発展・振興に努める。
- 2 主 催 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会
- 3 主 管 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会 U12カテゴリー部会
- 4 協 賛 U12カテゴリー部会各支部にて、協賛企業を募集予定
- 5 期 日 2027年 1月30日(土)～ 2027年 3月 7日(日) ※関東大会出場チームがいる支部は、最終日が変更となる場合がある。
- 6 会 場 U12カテゴリー各支部小学校会場及び公共体育館
- 7 参加費 1チーム 5000円
- 8 参加資格 ①2026年度において、公益財団法人日本バスケットボール協会(以下「JBA」という。)に登録されたチームであること。
※登録期限:2026年 11月30日(月) ※「登録済」とはJBAに納付完了していること。
- ②2026年度において、JBAに登録済のプレーヤーであること。 ※登録期限:2027年 1月24日(日) ※「登録済」とはJBAに納付完了していること。 ※
- ※スコアシートの選手氏名欄は、大会エントリー15名を超える場合、選手氏名欄を全て記載すること。
大会エントリー15名未満の場合でも同様にしてください。(8～9名ルール確認のため)
- ③競技者は、2026年4月2日時点で小学5年生以下であること。
- ④JBA公認E級コーチ以上の資格を保持していること (チーム1名以上) ※ヘッドコーチは必ずベンチに居ること。
- ※スコアシートのコーチ欄に、ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの氏名を記載を必ず記載すること。
- ※①②③④に違反が確認された場合は、その試合を没収試合とする。
- ⑤リーグAについては、JBA公認審判員D級以上を帯同すること。(E級は不可)
※リーグBについては、JBA公認審判員E級以上を帯同すること。
- 9 チーム構成 ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ1名以上2名以内、チームスタッフ1名 (JBAコーチ資格保持者、JBAチームスタッフ登録者、小学生不可)
- 選手10名以上15名以内の合計19名以内とする。ただし、JBA登録競技者が8名または9名のチームは、その人数による構成を可とする。
- JBA登録競技者が10名以上のチームは、10名未満の人数で大会に参加することはできない。
- JBA登録競技者数が大会エントリー数(15名)を超えるチームは、大会エントリー数の上限(15名)に満たない人数のプレーヤーで大会にエントリーすることはできない。
- 10 大会方式 予選はリーグ戦、順位決定戦はトーナメント戦とする。 ※埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリー部会各支部が定めるものとする。
- 11 申込期間 2026年11月29日(日)～ 2026年12月12日(土)
- 12 競技規則 2026 バスケットボール競技規則 ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点に準じる。
- ①10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会エントリーしたチームが、大会当日に大会エントリー数に満たない人数しか試合に出場できない場合、ゲーム不成立となり没収とする。(スコアは20-0)
- ②第20条 ゲームの没収 20-2-3 については、適用しない。
- ③予選リーグ及び決勝(順位別)リーグ(トーナメント)において、4Q終了時同点の場合は延長戦を行う。延長戦は必要な回数を実施し、第2延長以降は2点先取した時点で終了とする。以下、記載の通りに運用すること。
- (1) 第1延長は、3分間行う。終了時同点の時は、第2延長を行う。
- (2) 第2延長は、3分間行う。その時間内で、どちらかのチームが2点先取(2点差ではない)した時点で終了となる。
- (3) 第2延長が終了した時点で、得点差があれば、試合終了となる。(第2延長:1-0)
- (4) 第2延長が終了した時点で、同点の場合(第2延長:0-0又は1-1)は、第3延長となる。
- (5) 第3延長以降は、通算での2点先取となる。(第2延長:1-1の場合、1点先取で終了。)
- ④リーグ戦における順位決定方法
- (1)各ゲームに勝ったチームに勝ち点2、各ゲームに負けたチームに勝ち点1、各ゲームの没収によって負けたチームに勝ち点0
- (2)勝ち点が同一のチームの順位決定戦方法は、次の順で決定する。

ア)当該対象チームでの勝利数が上位のチーム。

イ)当該対象チームでの対戦成績が上位のチーム。

ウ)上記 イ)で順位が決定できない場合は、当該対象チームでの対戦におけるゴールアベレージ(総得点÷総失点)の大なるチームが上位。

エ)上記 ウ)で順位が決定できない場合は、当該対象チームでの対戦における得失点差(総得点－総失点)の大なるチームが上位。

オ)上記 エ)で順位が決定できない場合は、チーム責任者による抽選で決定。

⑤JBA参考資料 マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。マンツーマンコミッショナーは1試合あたり1名または2名を配置する。

⑥ユニフォームは、「JBAユニフォーム規則」に準じるが、その一部を緩和する。

U12競技部会より、「2026年度 埼玉県U12カテゴリー各大会ユニフォーム規定について」を通知。

各チームは淡色・濃色の各ユニフォームを用意し、淡濃同番号とする。

13 その他 別添U12大会実施における基本規定事項を確認すること。

U12大会実施における基本規定事項

項目	事項
大会前 代表者 会議	開催案内は別途通知する。大会にエントリーしたチームは、参加必須とする。 正当な理由が無く、且つ事前連絡が無く会議に参加しないチームは、大会参加を認めない。 (参加費の返却をしない。)
施設 駐車場	①会場注意事項および各チーム駐車指定台数など、会場提供チーム案内に従う。 ・決勝大会における大会役員駐車場（派遣審判・派遣MC駐車場も含む）と参加チーム駐車場が区別されている場合は従うこと。 ・大会会場で駐車可能時刻を設定する場合は、その時刻に従うこと。 ・駐車枠外に停める、近隣施設等に無断駐車が確認された場合には、そのチームに対し厳重注意し、その後の対応についてU12部会にて検討する。
施設 開場	① 開場時間は事前案内にて確認する。 (近隣に住宅が密集している会場では、話し声など十分に注意すること) ・大会役員および会場準備チームは、指定時間に入館することができる。 ②各会場での共有スペース（ランニングコースなど）にチーム関連の荷物はおかないこと。 ・チーム待機場所に指定がある場合は、その案内に従うこと。 また応援スペースが少ない場合は、前1列を空けるようにすることがある。
靴	①バスケットシューズ（屋内用シューズ）と外履きシューズは区別すること。 ・選手の外履きは、各チームで管理すること。（靴の紛失等については、主催者は対応しない） ②フロアに入るときは、必ずバスケットシューズ（屋内用シューズ）を履くこと。 ・サンダル、スリッパは不可。裸足でフロア内を移動しない。 ③トイレを使用する場合は、必ず専用のスリッパに履き替えること。 (足拭きマット、シューズ用スリッパを使用する場合は除く。)
会場	①各会場にて試合時間が異なる為、試合割の時間にて行う。 ②屋外でのアップは各会場利用可能範囲内で、各チーム指導者または保護者が立ち会って行う。 以下は共通注意事項であり、守られていない場合、今後その会場を使用できないことも考えられる。 ・立入禁止エリアの確認 ・案内で指定された場所で応援すること。 ・電源（コンセント等）の無断使用厳禁。 ・喫煙は指定の場所（敷地外）のみ。敷地内禁煙（車中含む）吸い殻は各自責任で持ち帰ること。 (道路および排水溝に捨てたりしない。) ③チームで出したゴミは責任を持って必ず持ち帰ること。チーム内でダブルチェック必須。
指導者 打ち合わせ	①各チーム指導者および各チーム代表保護者は、会場指定の場所・時間に参集する。 ・会場利用注意事項および駐車場の案内は事前に通知しておき、当日は重要事項のみ再度確認する。 ・大会実施要項を掲示し、確認をする。 ・各チームはスコアシート貼付用の選手一覧を予備を含め、必要枚数用意する。 ・帯同審判、帯同MC、TO、当日の選手人数を確認し、各々不足が生じた際には調整して対応する。 ・緊急時や変更点がある時は別途案内する。 ②ベンチ入りできる選手およびコーチは、JBA選手一覧で確認できる者に限る。

式典 表彰	開会式は大会初日、各会場にて行う。 閉会式は大会最終日、表彰が行われる会場にて行う。 上位チームに賞状及びトロフィーまたは盾を授与する。(U12秋季リーグ・U11新人リーグ)
大会本部	①大会本部および各部会役員室には、大会役員以外の人出入りを禁止する。 ・大会役員は旅費日当県諸謝金精算書へのサインと謝金の受領を午前中に済ませること。 (財務担当から各部会担当へ依頼する。)
	②大会に関する問い合わせは、チーム指導者またはチーム代表者が大会本部にすること。 (公共施設会場事務局には問い合わせをしないこと。)
	③大会終了前に帰宅するチームは大会本部へチーム指導者またはチーム代表者がその報告に来ること。
ID	①フロア内に常駐できるのは大会役員(大会専用ID)・JBAコーチIDまたはJBA審判IDを首からかけた者である。
	②試合のためにフロア(ベンチ)に立ち入る場合は、JBAコーチIDを首から下げておく。
試合球	①5号人工皮ボールを使用する。
	②各チーム持ち寄りとする。 ・決勝大会においては、主催者側が準備している場合があるので、それを使用する。
ベンチ	①水分補給する時は、ベンチエリア内でコートの中に入らないように注意する。 (タイムアウト時は立ったままでも良いが、コートの中に入らないこと。)
	②ベンチエリアからのビデオカメラやiPad等での撮影は一切認めない。
TO	①円滑にTOを行うために、チームで4名以上の「TO基礎講習(e-ラーニング)」の受講および受講内容を指導者がチーム内に周知していること。 また、TOサポーターとしてTO席後方に立つ大人2名(うち1名は指導者が望ましい)は「TO基礎講習(e-ラーニング)」を受講していること
	②指導者1名および保護者1名がTOサポーターとしてTO席の後方に立つ。
	③1Qのスタートチェックはスコアシート上で行う。
試合前 選手登録	ゲーム開始予定時刻の5分前に各チームのヘッドコーチは、1Qに出場する5人のプレーヤーをスコアラーに明示する。ヘッドコーチとファーストアシスタントコーチの氏名を確認する。 (ゲーム開始1分前に審判による確認を行う。)
	第3クォーターに出場するメンバーは、第3クォーター開始3分前になったら直ちに出場するメンバーが登録を行うものとする。(ゲーム開始1分前に審判による確認を行う。)
	第2クォーター及び第4クォーターに出場するメンバーは、前クォーター終了直後に出場するメンバーが、オフィシャルに登録するものとする。
試合	①試合割の左側のチームを淡色のユニフォーム着用とし、ベンチはTOに向かって右側とする。
	②試合は定刻通りに開始する。
	③試合開始が定刻を過ぎた場合、10分後に次の試合を開始する。 天候により、屋外でのアップができない場合は、試合間隔を調整することがある。
	④コート内のアップに参加できるメンバーは、スコアシートに記載されている者のみとする。 指導者はベンチ入る者のみとする。(IDを首から下げておく)
審判	①各チームにつき1名以上の帯同審判を準備すること。
	②帯同審判はチームの勝敗に関わらず、所属チームの試合実施日に審判ができる者とする。
	③帯同審判はJBA審判資格を確認すること。(実施要項を必ず確認すること。)
	④試合当日、帯同審判を用意できない場合は以下の対応をチームですること。 必ずそのチームの責任で前述のライセンス以上の帯同審判を確保する。

MC	<p>①帯同MCはチェック表に氏名を記載し、担当試合のヘッドコーチからサインを受領する。</p> <p>②各試合においては、1～2名のMC配置をする。</p>
頭部外傷 および 試合中の 怪我	<p>①試合中に選手が頭を打った場合、審判は直ちにプレイを中断する。</p> <p>②『競技規則 第5条 プレーヤー：怪我と介助』を確認すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・怪我をしたプレーヤーが速やかに（約15秒以内で）プレイを継続できない場合、手当てを受ける場合、あるいは自チームのヘッドコーチ、アシスタントコーチ、交代要員、5個のファウルを宣せられたチームメンバー、チーム関係者のいずれかから何らかの介助を受けた場合、そのチームのコート上のプレーヤーの数が5人未満になってしまう場合を除いて、そのプレーヤーは交代をしなければならない。 <p>【補足】 「介助」とは、様子を見ることも含めて自チームのプレーヤーになるためにチームベンチエリアを離れることをいう。ゲームの再開を滞らせない範囲で、コートに入ることなく、自チームのベンチエリア付近にて、15秒以内で介助を終えることができる場合、その行為は「介助」に含まない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交代で出場したプレーヤーも、そのクォーターは出場済みとみなす。 <p>（※1、2、3Qの連続出場不可の対象となる。）</p>
嘔吐対応に ついて	<p>①試合中にコート内でプレーヤーの嘔吐があった場合は、審判は試合を中断し、そのプレーヤーのチーム関係者が吐しゃ物の処理対応をする。</p>
熱中症	<p>①試合の途中で、給水タイムを設ける事ができる。 （30秒、給水が目的のため、コーチからの指示は不可、ベンチには座らない。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・凡そ各Qの半分くらいで試合を止める。（ライブでシュートが入った時でも止める。） <p>②各チームは、屋外での練習時の帽子の着用や氷のうや濡れタオル等の冷却器具の活用、飲料水の十分な確保などの熱中症対策を講じなければならない。</p>
その他	<p>①実施要項は試合会場に必ず掲示し、各チーム指導者及び代表保護者が、その内容の確認をすること。</p> <p>②ベンチで指揮を執るヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチは、試合中JBA公認コーチ登録証（各自出力）を首から下げていること。（会場内にいる指導者全て）</p> <p>③大会当日、JBA公認コーチ登録証（各自出力）・チームメンバー一覧表（PDF最新版・紙媒体）の確認を必須とする。</p> <p>④本大会における手続きや競技会等において規律違反がある場合は、U12カテゴリー一部会にて速やかに対応する。</p> <p>⑤参加者の試合中の疾病及び傷害については、応急処置は施すが主催者はその後の責任は負わない。参加者は全員、各種スポーツ保険に加入していること。</p> <p>⑥天候不良（台風及び降雪）等による、大会開催可否については、別途連絡とする。</p> <p>⑦試合をするフロア内での応援について、叩き物を使う・足を踏み鳴らす・団扇を叩く等の行為は、一切禁止とする。</p> <p>⑧試合時のメンバー登録は速やかに行い、試合進行を遅らせることのないようにすること。</p> <p>⑨本大会における肖像権・映像権利は、全て一般社団法人埼玉県バスケットボール協会に帰属し、画像・映像を主催者の許可無く使用・公開することを禁ずる。</p> <p>⑩忘れ物の保管は1週間以内とし、該当者がいない場合は破棄をする。</p> <p>⑪実施要項に定めのない事項は、埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリー一部会にて協議し決定する。</p>

2026年度 U12秋季大会・U12冬季大会・U11新人大会 2チームエントリー実施について

【趣旨】

大会の趣旨に鑑み、各チーム所属プレーヤーが試合に参加できる機会を増やせることを目的とする。

【2チームエントリー】

※申込検討の際に各支部担当および各支部競技担当へ相談をし、チーム構成についても確認すること。

相談が無く、申込が確認された場合はその申込を取り消す。

- 1.チーム登録選手30名以上が対象
- 2.そのうち6年生と5年生を合わせて15名以上のチームが対象
- 3.それぞれ、選手エントリー表を各支部競技担当へ提出。当日の試合にも持参する。

チーム名は、チームA・チームBとする。(2チームエントリーと分かるようにするため)

※同一カテゴリーの参加は不可。

秋季:県大会予選(1チーム)と交流(1チーム)

冬季:選手権大会の部(1チーム)と交流大会の部(1チーム)

新人:リーグA(1チーム)とリーグB(1チーム)

- 4.大会期間中の選手の移動は無し
- 5.ヘッドコーチの兼任は認めない。
- 6.アシスタントコーチ、審判、MC、チームスタッフは、試合日が同日でなければ、兼任可とする。

エントリーの際は、試合日同日でも対応できる事を条件とする。

大会期間中のユニフォームもそれぞれ準備できること。(リバーシブル不可)

TOを担当できること。(サポートする大人も同様)

- 7.実施要項に記載の通り、対応できるチーム。

【合同チームエントリー】

- 1.チーム登録選手7名以下のチーム同士が対象

※大会申込時点において、人数不足により単独チームでの参加が困難なこと。

- 2.交流大会へのエントリーとする。(秋季/冬季/新人)
- 3.勝ち上がりの権利は無し。

※試合結果についての対応(予選リーグのみの参加等)

- 4.会場提供できることが望ましい。
- 5.大会期間中のユニフォームは、どちらかのチームで統一する。(淡濃で別でも可)
- 6.TOを担当できること。(サポートする大人も同様)
- 7.実施要項に記載の通り、対応できるチーム。

2チームエントリー 申込メンバー表

2チームエントリー申込				
チーム名(A)				
No.	ライセンスNo.	氏名		
ヘッドコーチ				
1				
アシスタントコーチ				
1				
2				
3				
帯同審判				
1				
2				
帯同MC				
1				
チームスタッフ				
1				
2				
選手名				
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

2チームエントリー申込				
チーム名(B)				
No.	ライセンスNo.	氏名		
ヘッドコーチ				
1				
アシスタントコーチ				
1				
2				
3				
帯同審判				
1				
2				
帯同MC				
1				
チームスタッフ				
1				
2				
選手名				
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

JBA選手一覧を添付すること。

申込検討の際に各支部担当および各支部競技担当に相談し、チーム構成についても確認すること。

アシスタントコーチ、審判、MC、チームスタッフは、試合日が同日でなければ、兼任可とするが、

エントリーの際は、試合日同日でも対応できる事を条件とする。

2026年度 埼玉県U12カテゴリー各大会ユニフォーム規定について

2026年度 埼玉県U12カテゴリー各大会ユニフォーム規定について、その運用の一部を変更します。

各大会での運用について、下記に定める通りに変更しますので、チームへの周知徹底をお願いします。

また、このルールの適用につきましては、埼玉県U12カテゴリー各大会においてのみの適用となります。

○ユニフォームは、2026年4月1日時点の「JBAユニフォーム規則」に準じるが、その一部を緩和する。

・パンツは、シャツと同様に前後同じ主となる色でデザインされたもの。

パンツの裾は膝より上でなければならない。

→U12カテゴリーでは、身体成長の著しい時期であるため、

「パンツの裾は膝より上でなければならない。」

上記記載箇所についてのみ、規則の適用は行いません。

・ソックスは全てのチームメンバーが同じ主となる色でデザインされたもの。

ソックスは見える状態でなければならない。

→ソックスは全てのチームメンバーが同じ主となる色とし、見える状態でなくても差し支えない。

○その他、身につけるものは「JBAユニフォーム規則」に準じるが、その一部を緩和する。

リストバンド、ヘッドバンド、テーピングは全て同じ単色でなければならない。

→全て同じ単色でなくても、差し支えない。

埼玉県U12カテゴリー一部会競技担当 竹田